

校長室の窓から 230

080428 「アルビスまで聞こえとったよ」

今日は、「小中合同さわやかあいさつ運動」がありました。20名近くの小杉南中生や中学校 PTA 役員の方々が、あいさつ運動に参加してくださいました。参加して下さった皆様、ありがとうございます!!

大勢の黒っぽい制服の集団が並ぶ風景に、中太っ子は少々戸惑い気味。わざと集団から離れるようにして歩いたり、照れてこっそり隠れるように玄関に入ったりする子供が続出しました。

何人もの子供たちが、小声で「先生、これは何ごとですか」と尋ねてきて(笑)、とても可愛かったです。

しかし、最初こそ驚いていましたが、子供たちはだんだん雰囲気慣れ、さわやかに挨拶を返したり、いつも通り元気に校庭に飛び出して遊んだりする姿が見られました。

中学生も次第に緊張がほぐれて、笑顔で声をかける余裕が出てきた様子でした。そこへ中太っ子生活委員も加わり、中学生と小学生の元気な声の大合唱。入り交じった声が、学校中にはじけました。

アルビス方面から歩いてきた高学年の男の子が、「せんせ～、〇〇君の声、アルビスまで聞こえとったよ」と笑いながら教えてくれました。

確かに。まるで大声コンテストのように声を出して頑張っている生活委員がたくさんいましたね。

学校の挨拶を盛り上げようと一生懸命な子供たちの姿が、とても愛おしかったです。

愛と信の仲よしこよし

中太閤山小学校長 堀 かおり

